



特定非営利活動法人  
九州海外協力協会

# 九州海外協力協会だより

## 2017年夏・秋号

### 事務局長交代のお知らせ

皆様ありがとうございました。2年4ヶ月間のNPO九州でしたが、おかげで楽しく仕事することができました。「こりから何ばすっとね?」と聞かれますが、都度「八女で仙人の修行ばすっとたい」と答えています。  
See you again!  
前事務局長 武下悌治



2001年に当時のJOCA九州支部でアルバイトをしていた私が、その後、5か国16年間の在外勤務を経て、再度、地元九州の地でJICAボランティア事業及び同OV会活動に携わる機会を頂き、大変嬉しく感じております。よろしくお願いいたします。  
新事務局長 馬田英樹  
(まだひでき)

### 熊本地震及び九州北部豪雨への支援金を頂きました。

### 東北ブロックOV会\*より昨年の熊本地震及び今年の九州北部豪雨、台風5号で被災した地域におけるボランティア活動に役立ててほしいと支援金を頂きました。

\*青森県青年海外協力協会、岩手県青年海外協力協会、宮城県青年海外協力協会、青年海外協力隊秋田県OB会、特定非営利活動法人 山形県青年海外協力協会、ふくしま青年海外協力隊の会

当協会ではこの支援金を被災地の復興・復旧支援に役立てるべく、九州各県のOVが被災地でボランティア活動を行う際の交通費として活用しております。被災地でのボランティア活動において、現地までの移動に係る交通費が必要な場合は、本支援金で負担しますので(所定の申請書の提出が必要)、当協会へご相談ください。

### 11月のホームビジット・2月のホームステイ受入家族募集のお知らせ

#### 太平洋諸国の先生がホームビジット！ 2017年11月11日（土）

2017年11月、日本の小中高等学校や教育委員会を訪問する14日間の研修を行ないます。

参加者は太平洋諸国の若手の先生達24名！

日本文化を体験するために、**11月11日（土）にホームビジット（1日受け入れ）**を企画しています。受け入れてくださる家族やグループを大募集します！！

お宅訪問でなくても一緒に買い物したり、観光したりでOKです。

※24家族対象（上限に達し次第受付終了）（謝礼金をお支払いします。）

■11月11日（土）スケジュール■

朝10時～対面式（当協会事務所）→18時くらいまで自由行動

#### マレーシアの先生がホームステイ！ 2018年2月3日（土）～4日（日）

2018年2月、日本の小中高等学校や教育委員会を訪問する14日間の研修を行ないます。

参加者はマレーシアの若手の先生達15名！

日本文化を体験するために、**2018年2月3日～4日（土日）にホームステイ（1日宿泊）**を企画しています。

**受け入れてくださる家族を大募集します！！**

※15家族対象（上限に達し次第受付終了）（謝礼金をお支払いします。）

■スケジュール■

2月3日（土）朝10時～4日（日）夕方 \*詳しくは当協会HPをご覧ください。 <http://www.npo-kyushu.or.jp>

## JICA 九州館内展示 防災編



展示の様子

当協会が担当しておりますJICA九州の館内展示ですが、今年度の5月から8月までは防災をテーマに、「持ってる？防災のココロ ～イザに備えるイマ～」と題した展示を行ってまいりました。（現在はテーマが「環境」となっております。）

その展示の入口には、「いつ来るか分からない地震や津波、台風やその他の災害に対して、準備をしていますか？災害は他人事ではありません。」という文字が。まさにその言葉通り、福岡県内でも災害が起きてしまいました。

当協会でも職員が個人的に、また、OV会と共同でボランティアに行っておりますが、息の長い支援が必要になりそうです。自分のできることをやっていけたらと思っています。「何かしたいけれども1人ではなかなか。」と思ってる皆さん、今後も当協会やOV会からのお知らせにご注目ください。  
(古泉志保)

## 九州北部豪雨 ボランティアレポート

米村職員と橋口職員より

7/20（木）、宝珠山サテライトのボランティアセンターを通して、豪雨で被害を受けた東峰村にボランティアに行ってきました。福岡方面からは道路の通行止めが多く日田の「夜明（よあけ）」から大回りに迂回するルートで入りました。地元の消防団に聞いてようやく道が分かりました。

私がやったことは民家の溝や納屋の中に積もった土砂をかき出す作業です。かなりの量が積もっていて、土が硬く重労働です。気温も上がるので休憩を何度も入れました。当日は村の80世帯くらいが手伝いの要請を出していました。そのうちほぼ全員が高齢者の方で、土砂のかき出しや清掃が自身では中々できないと聞きました。

東峰村はアクセスが悪く、道も分かりにくいのでなかなかボランティアの方々が来ないそうです。特にこの日は平日でボランティアも少なかったのが印象的でした。ボランティアセンターの職員さんは、「とにかく人手が足りないので、団体がきてくれたらうれしい。一気に作業を進めることができるから助かる」と言っていました。

シャベルや鍬、土嚢袋、マスクは大量にセンターに準備されているので、必要なのは、帽子、長靴、タオル、水、昼飯です。他にも、丸のこや工具など持ってきている人もいました。（特に、大工仕事ができる方がいると助かるみたいです） 体一つで行っても作業ができるので、乗り合いで行っても良いと思います。ただ、現在の状況については東峰村社会福祉協議会に確認の上、ボランティアを検討してみると良いと思います。

福岡からは車で1時間。かなり近いと感じました。今後も自分に出来る事を出来る範囲で続けて行きたいと思います。

(米村淳平)



雨で線路が分断されています



こちらは橋が流されてその上を走る線路が破壊されています



再び、綺麗な水が流れだした水路

8/23（水）、私も米村職員に引き続き、災害ボランティアとして東峰村を訪れました。

米村職員のボランティア活動から一か月たってはいたものの、道すがらの景色では家が濁流で押しつぶされ屋根しか残っていなかったり、家屋の半分が流され映画の「セット」のように日常生活を残して手つかずのままだったり、まだまだ目を疑うような状態でした。

そのような中、私が担当させていただいたのは、集落から少し外れた小さなお堂周りにある小川が豪雨の際に流れ込んだ土砂で水が流れなくなったため、水路を塞いでいる土砂を取り除いて水路を復旧し、更に大雨の際に再び土砂が流れ込まないよう土のうを用いて新たに土手を作るというものでした。重機が入れない場所の為、人海戦術での作業です。

真夏の日中の作業、更に慣れないシャベルを使つての土のう作りや積み上げは、最初のうちはちょっと大変でしたが、30分もするとスムーズに進められるようになってきました。

現場では、私を含め総勢10名ぐらゐのボランティアで作業を行いましたが、私すらまだまだひよっここの部類に入るほど、60代後半以上のシニア世代の方々が多く頑張っておられました。当初はこの日一日の作業で約50メートルほどの土手を作れるものなのかと思っていましたが、シニアの方々が筆頭に効率よく作業を進め、午後の早い段階でほぼ出来上がってしまいました。頑張るシニア世代のボランティアの方々の姿を見て、私たちの諸先輩方が、どのように日本を支えてきたのかと考える機会となりました。

最後に、この作業を要請された小川の隣の家主さんとお会いしました。腰の曲がったかわいらしいおばあちゃんで、何度も「暑い中、作業をしてもらって申し訳なかった」と言って頭を下げ、きれいになった小川とお堂周りを見て「お願いして良かった」と言って下さいました。曲がった腰より更に頭を下げ、何度もお礼と「申し訳ない」を繰り返すおばあちゃんに、一人のボランティアさんが「お互い様ですよ」と言っていました。本当にその通りだと思います。頼り、頼られる社会の雰囲気づくりも大切なのだと、私自身もとても良い経験と学びを得ることが出来ました。この経験を次に活かせるよう、日々の業務にも取り組みたいと思います。  
(橋口恵利子)



★いっぽふみだす！異文化理解講座 開催します★

平成29年度福岡県ボランティア人材育成講座支援事業企画に、当協会の提案する『いっぽふみだす！異文化理解講座』が採択されました！！

これは、ラグビーワールドカップ2019等の大規模国際大会にむけて、ボランティア意識を高め、地域で活躍する人材を育成する講座に対して助成されるもので、見事、当協会の提案が採択されたものです。

日頃、「日本の人って、困ってる外国人旅行者に全然声をかけないんだな〜」「いつでもどこでも気軽に声をかけあってた任地が懐かしいな〜」なんて思ってらっしゃる青年海外協力隊経験者の皆さん、ぜひこの講座の受講を検討ください！また、ぜひ周りの方にご紹介ください！

皆様のご期待に応えられるよう、充実した講座にしていきたいと思っております！

現時点で決まっている内容をお伝えします！！

1歩目 10月18日(水)  
19:00 ~ 20:30

### 異文化体験ゲーム

自分の「常識」が通じない！？  
あなたは「異文化」の人たちとどうコミュニケーションを取りますか？ゲームを通して体感してみましょう。

2歩目 11月15日(水)  
19:00 ~ 20:30

### 私が「外国人」だったら

もしあなたが「外国」に行ったら、「外国人」なのはあなたの方。どんな気持ち？周りの人にどうして欲しい？色々な意見を聞いてみましょう。

3歩目 12月13日(水)  
19:00 ~ 20:30

### 異文化コミュニケーション

英語ができない？声をかけることそのものをためらってしまう？そんな問題ない！イザという時のために練習しておきましょう！

4歩目 1月14日(日)  
午後

### 「外国人」と街歩き

5歩目 2月18日(日)  
午後

### 最後の一步！カフェでアットホームに行います。

【会場】 ※会場が回によって異なりますのでご注意ください。

1歩目: 都久志会館

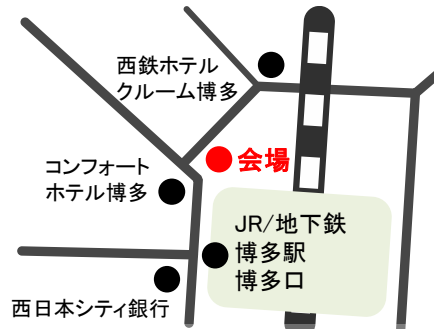
4階 403会議室

※ホール・会議室の入口は別々となっています



2&3歩目: 博多バスターミナル

9階 第6ホール



※ 4歩目/5歩目の会場は、申込者に別途ご連絡いたします。(博多駅/天神周辺での開催を予定しております)

## 講座詳細・お申込方法

【定員】30人(先着)

【参加費】各回 ¥500(全5回)

九州海外協力協会の会員様は無料でご参加できます。  
全回ご参加の方は5回目のカフェでのドリンクが1杯無料となります。

※各回のみでの参加も可能ですが、毎回、前回の講座を踏まえてステップアップしていきます。全講座を受講頂くことで、「コミュニケーション」の概念が変わるはず！  
全講座の受講をオススメいたします。

# 「いつか世界を変える力になる」 斉藤工のマダガスカル写真展 in 広川



8月17日～27日の10日間、広川町の「いこっと」1Fロビーにて、あの人気俳優、斉藤工さんのマダガスカル写真展を開催しました！  
 期間中は広川町国際交流協会の職員さんによる世界のことがよく分かるワークショップが常設され、会場は夏休み中の子ども達の自由研究の場にもなったそうです。  
 さらに、環境ワークショップ「なまず村の都市計画」やマダガスカルの鬼ごっこ「クバーラ」も実施し、多くの方にご参加いただきました。  
 写真展には斉藤さんの大ファンが山口県から来場されたりと県内のみならず他県からの来場も多かったそうです。  
 写真展を通じて、たくさんの方にJICAボランティアの活動を知っていただくのはもちろんですが、今回の写真展の開催を快く引き受けていただいた広川町のPRになれば、とってもうれしいです♪  
 毎日来場してくれた子ども達をはじめ、広川町の皆様、どうもありがとうございました！

(河野菜津子)

インスタ

料金後納  
郵便

特定非営利活動法人九州海外協力協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-34 Mビル3号館

3F C号室

TEL:092-415-6536

E-mail:ngoqshuint@npk-kyushu.or.jp

## (特活)九州海外協力協会 ☆会員募集中☆

当協会では、活動に御賛同いただける団体・個人の皆様に募集しております。会員の方には四半期毎に発行しております「九州海外協力協会だより」と「クロスロード」誌をお送りさせていただいているほか、当協会主催、共催のイベント情報などをご案内しております。是非ともご入会下さい！

※ご関心のある方は、当協会までお問い合わせ下さい。



インスタ的な



佐賀県 七山村の檜原湿原♪  
爽やかな秋の風が吹いていました。



九州海外協力協会 ブログ

随時更新中！コメントお待ちしております☆



<http://blogs.yahoo.co.jp/jocakyushu/MYBLOG/yblog.html>

九州海外協力協会 facebook

facebookをご利用の皆様、ぜひ、いいね！してくださいね♪

“facebook 九州海外協力協会”で検索くださると、登録がなくてもご覧になれます！

発行 特定非営利活動法人 九州海外協力協会

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前3-10-34

Mビル3号館 3F C号室

TEL:092-415-6536

FAX:092-415-6518

HP: <http://www.npo-kyushu.or.jp/>

E-mail: [ngoqshuint@npk-kyushu.or.jp](mailto:ngoqshuint@npk-kyushu.or.jp)

